



Calbee

カルビーグループ決算説明会

2023年3月期 上期
2022年4月1日～2022年9月30日

※カルビーの代表産地である北海道で撮影しています。

TSE code : 2229
カルビー株式会社
2022.11.7

1. 2023年3月期上期業績報告

2. 2023年3月期通期計画修正

3. 自己株式取得

2023年3月期 上期業績

決算サマリ

円安の進行等によりコスト高騰が期初想定を上回ったが、国内・海外スナック販売が好調で、営業利益はほぼ計画並
国内・海外でコスト高騰に対応した価格・規格改定を実施

- **売上高** <国内> 旅行需要の回復等によりスナックが好調
 <海外> 北米・英国・インドネシアが好調
- **営業利益** <国内> コスト高騰を改定効果で吸収できず減益、販売好調で計画は達成
 <海外> 北米が貢献、中華圏は計画に届かず
 国内：コスト高騰△53億円、改定効果+23億円
 海外：コスト高騰△19億円、改定効果+26億円
- **当期純利益** 為替差益24億円（前年同期比+22億円、計画比+24億円）

（億円）

	2023年3月期 上期実績	2022年3月期 上期実績	伸び率	2023年3月期 上期計画	計画比
売上高	1,332	1,204	+10.6%	1,289	103.3%
国内	978	934	+4.6%	960	101.9%
海外	354	270	+31.3%	329	107.7%
営業利益	102	133	△23.0%	103	99.5%
営業利益率	7.7%	11.0%	△3.4pts	8.0%	△0.3pts
国内	89	122	△27.1%	88	101.0%
海外	13	11	+22.2%	15	90.4%
経常利益	127	136	△6.4%	101	126.5%
特別損益	△0	△2	—	△3	—
当期純利益 ※	83	92	△9.4%	62	134.1%

※ 親会社株主に帰属する当期純利益 Copyright © Calbee, Inc. All rights reserved.

2023年3月期 上期業績 国内事業

- **売上高**
 - <スナック> 土産用製品が回復、スナック需要堅調
ポテトチップスは原料ばれいしょ不足により8月まで販促を抑えたため減収
 - <シリアル> 新製品が貢献
 - <その他> 甘しょ事業が堅調

- **営業利益** 原材料価格や動力費の高騰を売上数量増と改定効果で吸収できず減益

(億円)

	2023年3月期上期		
		前年同期比	
国内売上高	978	+43	+4.6%
スナック	901	+24	+2.7%
ポテトチップス	406	△5	△1.2%
じゃがりこ	190	+11	+6.0%
新価値製品・その他スナック	305	+18	+6.2%
シリアル	134	+3	+2.0%
その他（甘しょ・ばれいしょ・役務提供）	56	+7	+14.8%
リベート等控除	△113	+10	—
国内営業利益	89	△33	△27.1%
営業利益率	9.1%	△4.0pts	—

※ 「スナック」「シリアル」「その他（甘しょ・ばれいしょ・役務提供）」の売上高はリベート等控除前の金額を記載しています。

2023年3月期 上期業績 国内事業

掘りだそう、自然の力。



*前年同期比

スナック

■ ポテトチップス：

- 8月までは販促活動抑制により減収、9月は販促再開に伴い数量回復
- 2022年北海道産原料ばれいしょは収量増見込み

■ ジャがりこ：

- コンビニエンスストアにおいてLサイズや期間限定品が伸長

■ 新価値製品・その他スナック：

- 「じゃがポックル」等土産用製品が回復
- その他スナックはポテトチップスからの需要シフトに加え、新製品が貢献、マーケティング活動も奏功



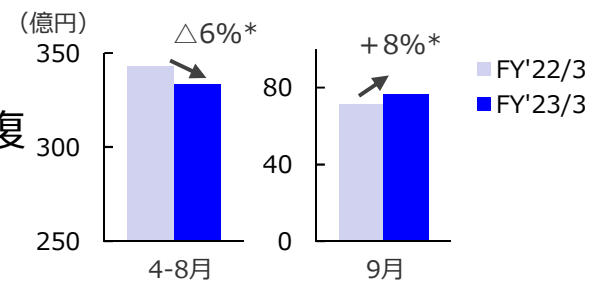
「マイクポップコーン」CF

シリアル

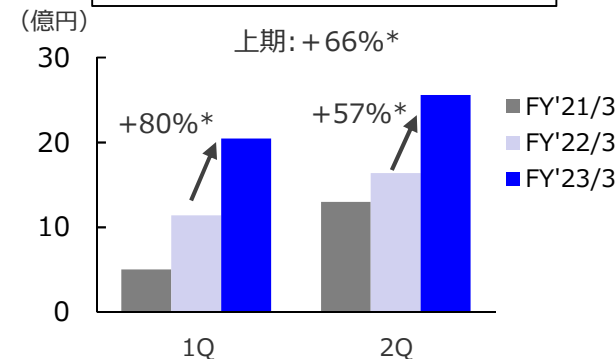
オートミール需要に対応した新製品「バイクドオーツ」と「フルグラ 糖質オフ」の2品目「ベリー＆カカオテイスト」が貢献



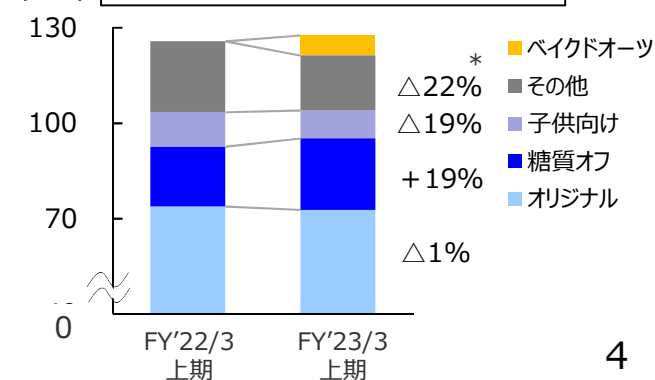
ポテトチップス売上高



土産用製品売上高



シリアル売上高 (国内消費)



2023年3月期 上期業績 海外事業

(億円)

<地域別実績>	2023年3月期上期			
		前年同期比		為替影響除く 実質伸び率
海外売上高	354	+84	+31.3%	+14.2%
北米	112	+35	+46.3%	+20.8%
中華圏	115	+24	+26.0%	+8.3%
その他	175	+38	+27.9%	+15.5%
リポート等控除	△48	△13	—	—
海外営業利益	13.5	+2.5	+22.2%	—
営業利益率	3.8%	△0.3pts	—	—
北米	5.9	+5.4	+1,050.6%	—
中華圏	4.6	△1.9	△28.9%	—
その他	3.0	△1.1	△27.3%	—

※ 地域別の売上高はリポート等控除前の金額を記載しています。

2023年3月期 上期業績 海外事業

掘りだそう、自然の力。



*前年同期比

北米

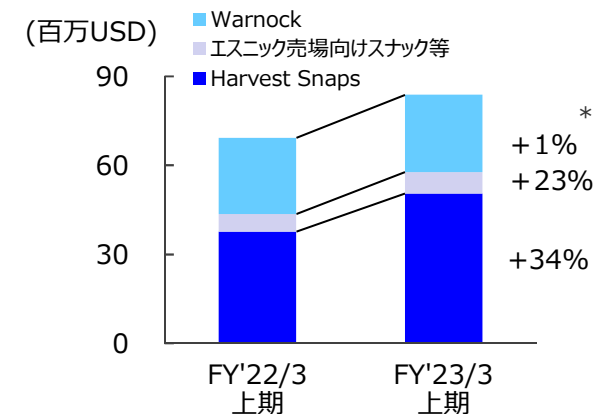
■売上高

- 「Harvest Snaps」はパッケージリニューアルや製品ラインアップ拡充等のマーケティング活動と改定効果で伸長
- エスニック売り場向けは「かっぱえびせん」が好調

■営業利益

- 増収効果と価格・規格改定効果により増益

北米 売上高 (+21%*)



中華圏

■売上高

- スナックは「Honey Butter Chip」やBaby & Kids向け、シリアルは「フルグラ 糖質オフ」が伸長
- ロックダウンの影響で、一部製品の発売や小売店舗での展開に遅れ

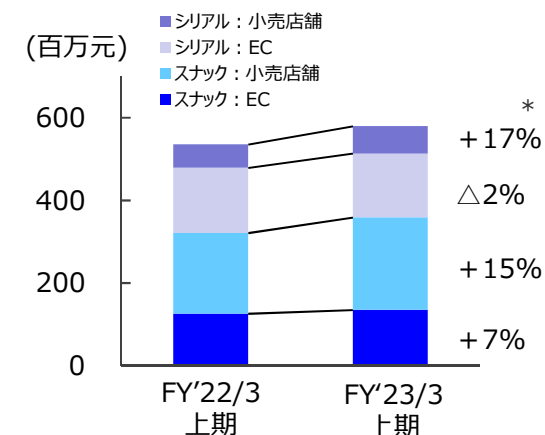
■営業利益

- ブランディング、販売強化のためのプロモーション費用を計画通り投入



Baby & Kids向け製品

中華圏 売上高 (+8%*)

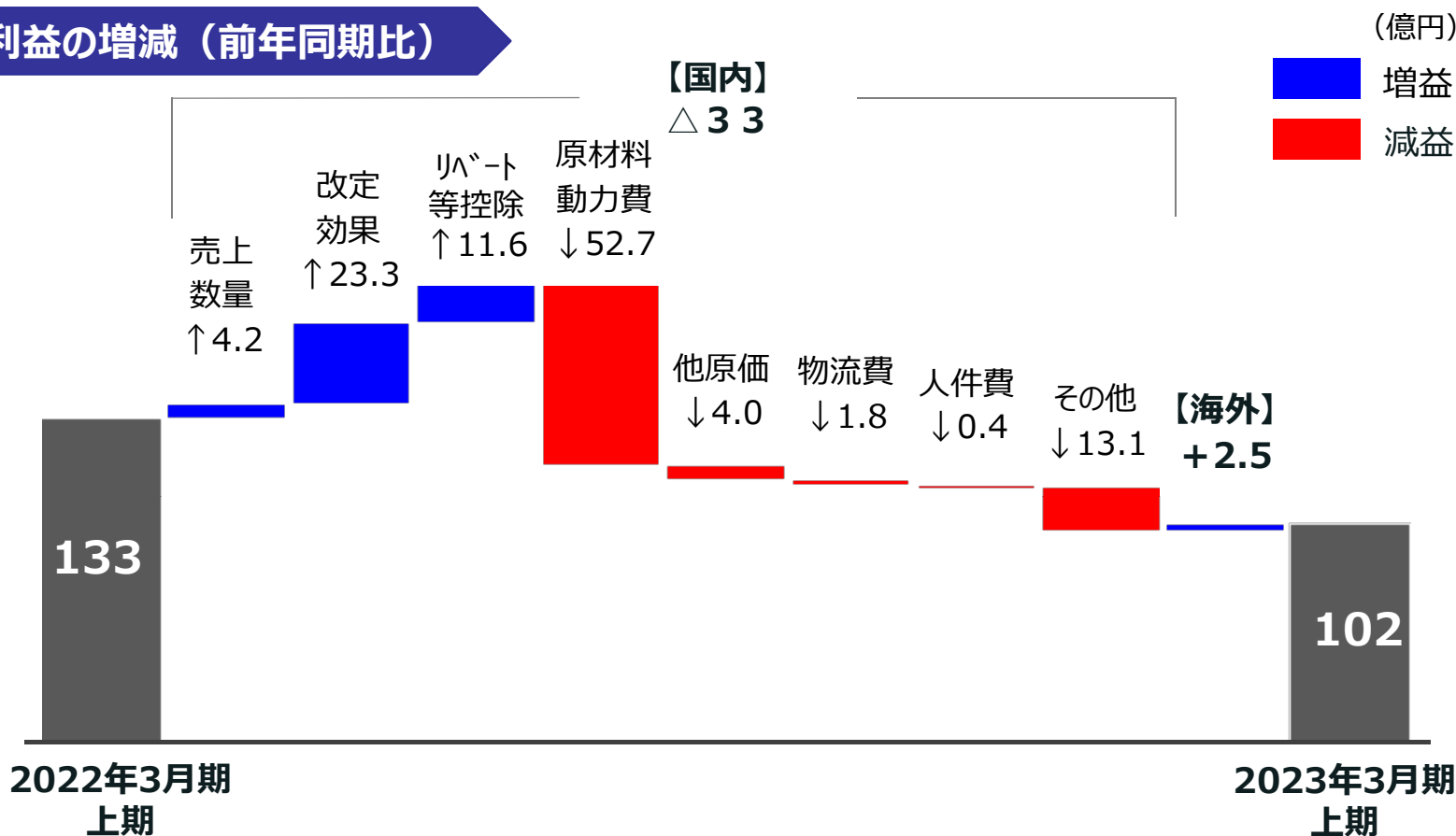


その他地域

- 売上高は、英国とインドネシアが貢献
- 営業利益は、輸送コストや原材料価格の高騰を改定効果で吸収できず減益

2023年3月期 上期業績 営業利益分析

営業利益の増減（前年同期比）



- 【国内】**
- リポート等控除 : ばれいしょ不足影響によりポテトチップスの販売費を抑制
 - 原材料・動力費 : 食油(△6億円)、輸入原料(△11億円)、国産ばれいしょ(△6億円)、包材(△9億円)、動力費(△12億円)
 - 他原価 : 減価償却費(△2億円)、生産性(△2億円)
 - その他 : 社会経済活動の正常化に伴う費用増
- 【海外】**
- 改定効果(+26億円)、原材料・動力費(△19億円)

1. 2023年3月期上期業績報告

2. 2023年3月期通期計画修正

3. 自己株式取得

2023年3月期通期計画修正

修正計画サマリ

国内・海外のスナック販売が好調であるものの、円安の進行やロシア・ウクライナ情勢の長期化により、動力費や原材料価格の高騰が期初想定を上回る

売上高：+60億円の上方修正、営業利益：△35億円の下方修正、当期純利益：変更無し

- ◆通期利益影響 コスト高騰：国内△133億円・海外△40億円、為替差益：+27億円
- ◆下期のアクション
 - ・売上計画達成に向けての製品投入、販売促進
 - ・中華圏等への輸出拡大
 - ・製造経費、販管費の抑制
 - ・来年度以降の価格・規格改定検討

* 為替1米ドル：(通期)140.28円想定
(下期)148.26円想定

(億円)

	2023年3月期 通期計画 (期初)	2023年3月期 通期計画 (修正)	修正額 (vs期初計画)
売上高	2,680	2,740	+60
国内	1,995	2,013	+18
海外	685	727	+42
営業利益	255	220	△35
営業利益率	9.5%	8.0%	△1.5pts
国内	217	182	△35
海外	38	38	-
経常利益	250	250	-
特別損益	△5	△5	-
当期純利益 ※	155	155	-

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

1. 2023年3月期上期業績報告

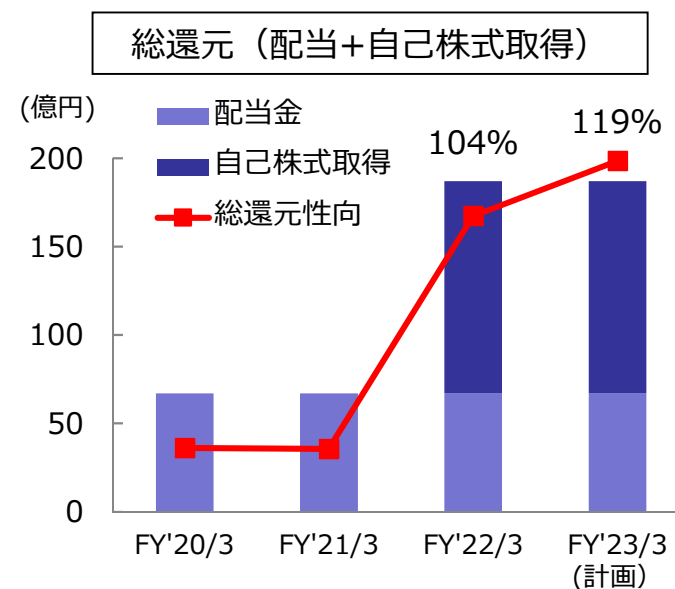
2. 2023年3月期通期計画修正

3. 自己株式取得

2022年11月7日の取締役会において、120億円を上限とする自己株式取得を決議

- 目的
株主の皆様への一層の利益還元と資本効率の向上

- 内容
金額：120億円（上限）
株数：5,000千株（上限）
（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合3.87%）
期間：2022/11/8～2023/3/31
方法：東京証券取引所における市場買付



參考資料

連結損益計算書

(百万円)

	2023年3月期 第2四半期				2023年3月期 上期			
		構成比 (%)	前期比 (%)	計画比 (%)		構成比 (%)	前期比 (%)	計画比 (%)
売上高	67,888	100.0	+12.1	101.9	133,212	100.0	+10.6	103.3
売上総利益	21,649	31.9	+3.7	99.9	42,776	32.1	+1.6	101.2
販売管理費	16,766	24.7	+15.5	101.7	32,529	24.4	+13.0	101.8
販売費	2,735	4.0	+39.1	93.0	5,004	3.8	+25.9	95.1
物流費	5,360	7.9	+9.1	100.0	10,686	8.0	+10.6	103.0
人件費	5,329	7.8	+6.3	101.7	10,329	7.8	+5.6	100.2
その他経費	3,340	4.9	+27.3	113.6	6,508	4.9	+21.2	108.1
営業利益	4,883	7.2	△23.3	93.9	10,246	7.7	△23.0	99.5
経常利益	5,755	8.5	△12.0	113.5	12,711	9.5	△6.4	126.5
特別損益	+31	-	-	-	△7	-	-	-
当期純利益 ※	3,758	5.5	△11.0	121.2	8,311	6.2	△9.4	134.1

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

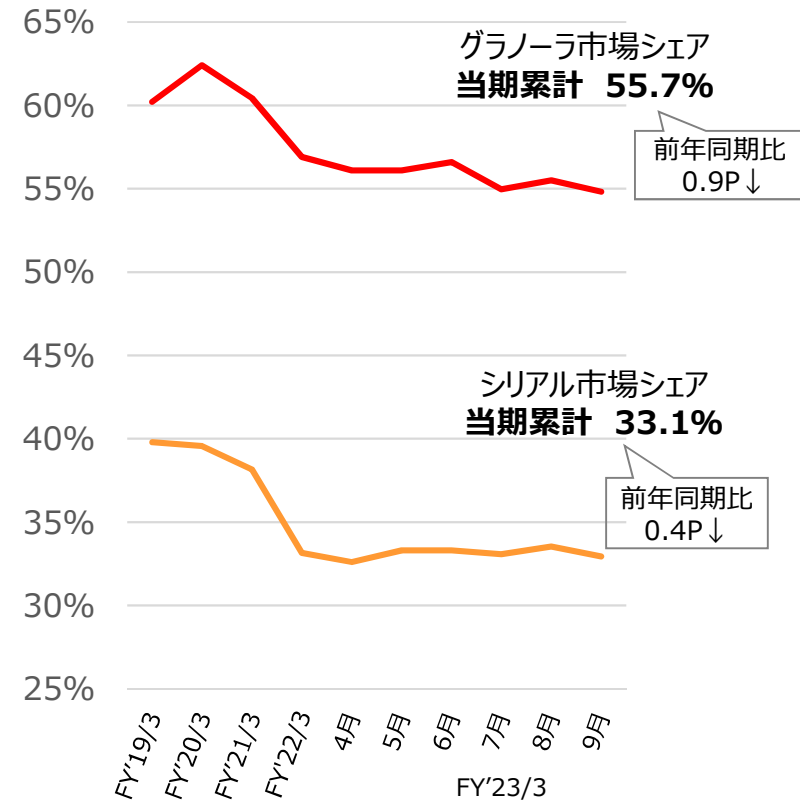
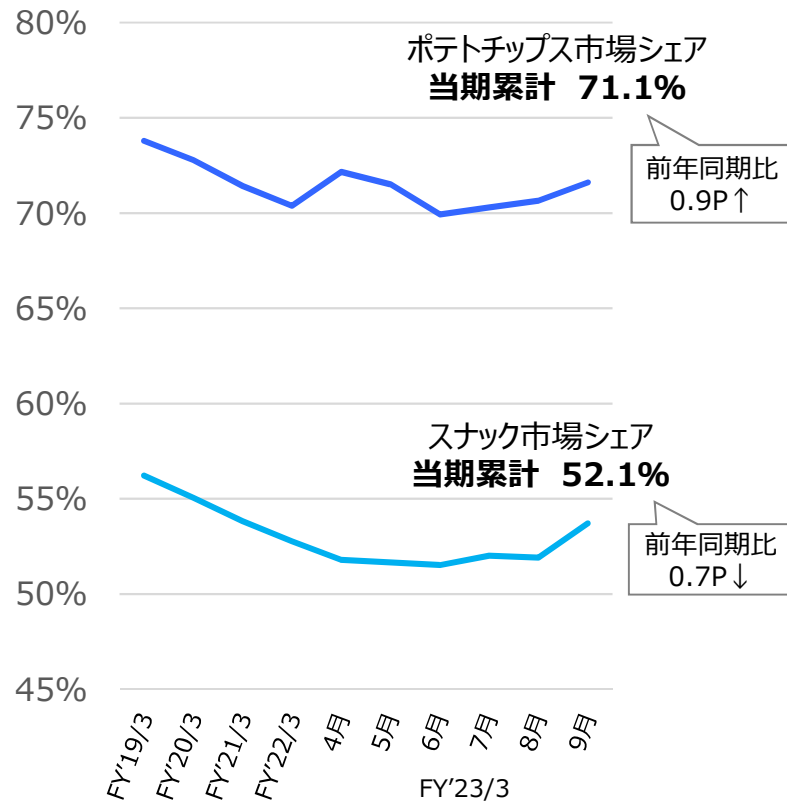
連結損益計算書 2023年3月期通期計画修正

(百万円)

	2022年3月期		2023年3月期 (期初計画)		2023年3月期 (修正計画)	
		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)
売上高	245,419	100.0	268,000	100.0	274,000	100.0
売上総利益	83,954	34.2	89,700	33.5	86,200	31.5
販売管理費	58,818	24.0	64,200	24.0	64,200	23.4
販売費	8,278	3.4	10,600	4.0	10,600	3.9
物流費	20,044	8.2	21,000	7.8	21,000	7.7
人件費	19,584	8.0	20,900	7.8	20,900	7.6
その他経費	10,911	4.4	11,700	4.4	11,700	4.3
営業利益	25,135	10.2	25,500	9.5	22,000	8.0
経常利益	26,938	11.0	25,000	9.3	25,000	9.1
特別損益	△190	—	△500	—	△500	—
当期純利益 ※	18,053	7.4	15,500	5.8	15,500	5.7

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

国内市場シェア



出所：(株)インテージSRI+ 全国全業態 金額ベース
 当期累計：2022年4月～2022年9月
 前年同期：2021年4月～2021年9月
 FY'19/3-FY'22/3：2018年4月～2022年3月

スナック市場シェア：カルビーとジャパンフリトレーの合計
 ポテトチップス市場：ポテトチップス(生薄切り・生厚切り)・ポテトシュースト・ケトル合算、非公開PB含む
 グラノーラ市場：シリアル市場・グラノーラカテゴリ

本資料に関するお問い合わせ：

カルビー株式会社 IR部

E-mail：2229ir@calbee.co.jp

<https://www.calbee.co.jp/ir/>

- グラフ上の事業年度表記はFY(Fiscal Year)を用いています。FY2023/3(FY'23/3)は2023年3月期を指しており、他の事業年度も同様に表記しております。特にその指定がない表記は、暦年を表しています。
- 本資料に掲載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に係る見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
- 本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれます。